歯06 歯科用印象材料

一般医療機器 歯科適合試験用材料 JMDN70881000

ミジィ P. Ι. Ρ. スプレー

【形状・構造及び原理等】*1

1. 形 状

s



2. 原 理

本材のペーストを義歯床に塗布し、その上にスプレーを全体的に吹き付けてから、数回程咬み合わせる事により、塗布したペーストの一箇所が薄くなる事で、不適合の箇所を見つける事ができ、その部分を削除していくことで適合性の良い義歯ができる。

3. 什 様

種類/容量 : ミジィ P. I. P. スプレー 120ml 主 成 分 : ポリジメチルシロキサン、精製水他

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

義歯床の適合の異常をチェックし、異常位の改善に用いる。

2. 効能又は効果

義歯床の適合の異常をチェックし改善することで、疼痛や不快な違 和感の除去ができ、適合性のよい義歯となる。

【操作方法又は使用方法等】*1

- 1. 使用方法
- 1) 義歯床の表面をよく乾燥させ、P. I.P.ペーストを付属品の筆を用いて一定方向に薄く塗布する。
- 粘い唾液のでる患者は、P. I.P. スプレー(シリコン乳液)を口腔内に吹き付けて、軽く水で口をすすがせる。
- 3) P.I.P.ペーストを塗布した義歯床に、スプレーを全体に吹き付ける。スプレーをすることにより、口腔内にペーストがつきにくくなり、又、義歯床の異常位が見つかりやすくするために行う。
- 4) 義歯床を口腔内に装着し、口を閉じさせて軽く押さえる。
- 5) 義歯床を慎重に外し、ペーストのはげた部分を削除する。
- 6) 圧痛又は違和感がなくなるまで、1)~5)の工程を繰り返す。
- 7) 義歯床に付着しているペーストは、リムーバーを染み込ませたティシュペーパー等できれいに拭き取る。

【使用上の注意】

- 1) P. I. P. ペーストを塗布する前に、義歯床の表面を乾燥させること。
- 2) 本材のペーストは、専用のブラシで一定の方向に薄く塗布する こと。
- 3) 専用のブラシは、一人の患者以外に使用しないこと。
- 4) 本材のペーストを塗布した後は、その上からP.I.P.スプレーを全体に吹き付けること。
- 5) 粘い唾液の出る患者には、P. I. P. スプレーを口腔内にスプレーして、軽く水で口をすすがせること。
- 6) 咬ませた義歯を取り出す時は、慎重に行うこと。
- 7) 圧痛の多くは、床辺縁の内側又は外側による組織の圧迫から起りやすいので、床辺縁の末端と共に研磨部分を注意すること。
- 8) 下顎義歯床の舌側部を調べる場合は、手で義歯床を強く下顎舌骨線に押し付けて、その部分の削除が必要かどうか調べること。
- おり効果的な正確な印象を採る為に、本文【使用方法等】の

項の1)~5)の工程を、圧痛及び違和感がなくなるまで、繰り返して行うこと。

届出番号: 27B2X00041000086号

- 10) 研磨作業時は、保護メガネ及び公的機関が認可した防塵マスクを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 11) 排気装置を備えた環境で研磨作業を行うこと。
- 12) 本材は、本文【**使用目的又は効果**】の項に記載の用途以外に 使用しないこと。
- 13) 本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- 本材使用後は、しっかりとフタを締め、高温、多湿及び直射日 光があたる所や、ホコリの多い場所を避け、清潔な場所に保管 すること。
- 2) 本材は室温で、外圧(物理的負荷)及び、落下の危険や傾斜のない安定した場所に保管すること。
- 液状のスプレーやリムーバーは、液モレを起すことがあるので、 必ず立てて保管すること。
- 4) 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと。
- 5) 本材は、歯科の医療従事者以外が触れないように、適切に保管・ 管理すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 保守・点検

ペースト及び、塗布用筆に汚損等がないか、点検、確認を行い該当する場合は使用を避けること。

2. 清掃·消毒

使用後の筆は、リムーバーやソルベントでペーストをきれいに落 し、水洗後、アルコール消毒を行い、患者毎に清浄な筆を使用す ること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: サンデンタル株式会社 製 造 業 者: Keystone Industries 国 名:アメリカ合衆国